

高性能のゲルタイプひびわれ注入接着剤、コーティング剤

# ADOX 1380G

## 技術資料

### 製品の種類

二液形無溶剤のゲルタイプ、常温速硬化のエポキシ樹脂接着剤で、コンクリート構造物の幅の広いひびわれ補修、隙間の充填やコーティングに使用する目的でつくられた製品です。ADOX1380Gは、揺変性で充填した液の流失を抑えた性状を持っています。製品は二液連続計量混合ゲルポンプによる施工が可能な粘性に調整してあります。

### 特徴

- 低温でも圧力注入によりひびわれの深部まで浸透します
- 常温および高温で耐クリープ性が優れています
- 流動性が調整してあり隙間への注入液の流出が抑えられます
- 自動計量混合注入装置に適す可使時間で速硬化性です

### 用途

乾燥あるいは湿潤状態のコンクリート、煉瓦、石材、など構造物の幅が広いひびわれ（0.5～2mm）の注入接着やグラウティング。コンクリートと鋼材の隙間の注入接着。粗い面や厚塗りが必要な表面のプライマー。

### 製品の構成

ADOX1380Gは、A剤（主剤）、B剤（硬化剤）の二成分で構成されています。A剤とB剤は体積比で2：1の割合で加え、均一に混合してから使用してください。両成分の混合が不十分な場合は、十分に硬化しないことがあり大幅な性能低下を起すことがあります。

### 製品の性状<sup>\*1</sup>

状態	二成分の揺変性液		
色相	A 剤： 薄い黄色	B 剤： 黒色	混合液： 黒色
比重	A 剤： 1.16 ± 0.1	B 剤： 0.98 ± 0.1	混合液： 1.10 ± 0.1
粘度 mPa・s	A 剤： 12,000 ± 500	B 剤： 7,500 ± 500	混合液： 10,500 ± 500
混合比（体積比）	A 剤：B 剤 = 2 : 1 [ 重量比 A 剤：B 剤 = 2.35 : 1 ]		
使用温度範囲 <sup>*2</sup> °C	-5 ~ 30		
最低硬化温度 °C	-5		
有効貯蔵期間	1年間（32°C以下、密閉状態の容器で貯蔵）		
荷姿	48リットル/セット（16リットルペール缶入り）		

### 可使時間と温度の関係<sup>\*3</sup>（代表値）

		5 °C	10 °C	20 °C
可使時間：	分、100 g	50	24	13
	300 g	45	18	10
完全硬化時間	日	10	7	5
タックフリー(0.2mm厚)	時間	—	—	5
薄膜層硬化 (0.2mm厚)	日	12	9	6

（品質改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。）

- \*1 標準的な性状を示すもので規格値として保証するものではありません。
- \*2 使用する樹脂の性状には温度の上限はありませんが、使用温度範囲を超えると可使時間が極端に短くなります。また、硬化反応時の温度上昇による被着体に影響がでることがありますので、使用する前に十分施工方法をご確認ください。
- \*3 硬化の時間は表示された条件での代表的な数値を示したもので、施工条件で異なる結果を示すことがあります

## 硬化樹脂の性質※1

引張り強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 7161	40	以上
引張り伸び率（破断点）	%	JIS K 7161	2.0	以上
圧縮強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911	70	以上
圧縮弾性率	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911	$2 \times 10^3$	以上
曲げ強さ	N/mm <sup>2</sup>	JIS K 7171	65	以上
硬 度	ショア-D		80	以上
熱変形温度	℃	ASTM D 648	45	以上

※1 20℃において7日間硬化養生後、温度20℃で試験

## 使用上の注意

ADOX1380Gは、主剤と硬化剤の体積比が2：1の割合になるように計量し、電動式の攪拌機で均一になるまで攪拌した後使用してください。ひびわれの注入に、二液形の連続計量混合ポンプを使用する場合は、体積比が2：1の割合で送ることのできるものでなければなりません。手動式ポンプの使用は、混合液が可使時間内に使いきれぬ量を充填してください。

製品は指定された温度範囲内で使用してください。施工温度の低いところでは、粘度が高くなり作業性が低下し、硬化の時間も長くなります。ADOX工法の施工は、指定の代理店で行っております。施工についての詳細は弊社までご連絡ください。

## 取り扱い上の注意

この資料は製品には添付されておりません。取り扱いの注意、応急処置は、容器に貼り付けてあるラベルの説明をよく読んでください。含有するエポキシ樹脂は、厚生労働省通達による変異原性が認められた化学物質です。吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれなどの炎症、その他の健康を害する恐れがありますので作業の際は保護具を着用し十分注意して行ってください。硬化剤には毒物及び劇物取締法の劇物に該当する成分を含有しています。取扱いは法令を遵守し十分注意して行ってください。

取扱いは換気の良いところで行ってください。狭い室内や通気の不十分なところでは強制換気が必要です。皮膚を保護するため、ケロデックスクリームなど保護クリームの使用をお勧めします。手や腕などに樹脂が付着するのを防止するため、ゴム手袋やネオプレン製手袋などを着用してください。皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸と水で洗い流してください。目に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗い、速やかに専門医の手当てを受けてください。作業終了後は石鹸と水でよく洗い、十分うがいをしてください。

**製品の性質や取り扱いについて詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)を参照して下さい。**

この資料に記載した事項は、弊社の経験から信頼できるものと確信しておりますが、ご使用になる方々の使用条件は、それぞれ異なると思われるので、これらの資料に基づいて得られる結果、および他社の特許上の制約については、十分ご検討のうえご使用下さるようお願いいたします。

万一製品が不良であると認められた場合は、その製品のお取替え、または製品の返却により、購入代金をお返しいたしますが、それ以上の責はご容赦いただきます。



本 社 〒243-0018 神奈川県厚木市中町2-6-10

TEL 046(221)3388 FAX 046(224)0962

工 場 〒385-0883 茨城県つくば市みどりの東18-1

TEL 029(839)1005 FAX 029(836)3851